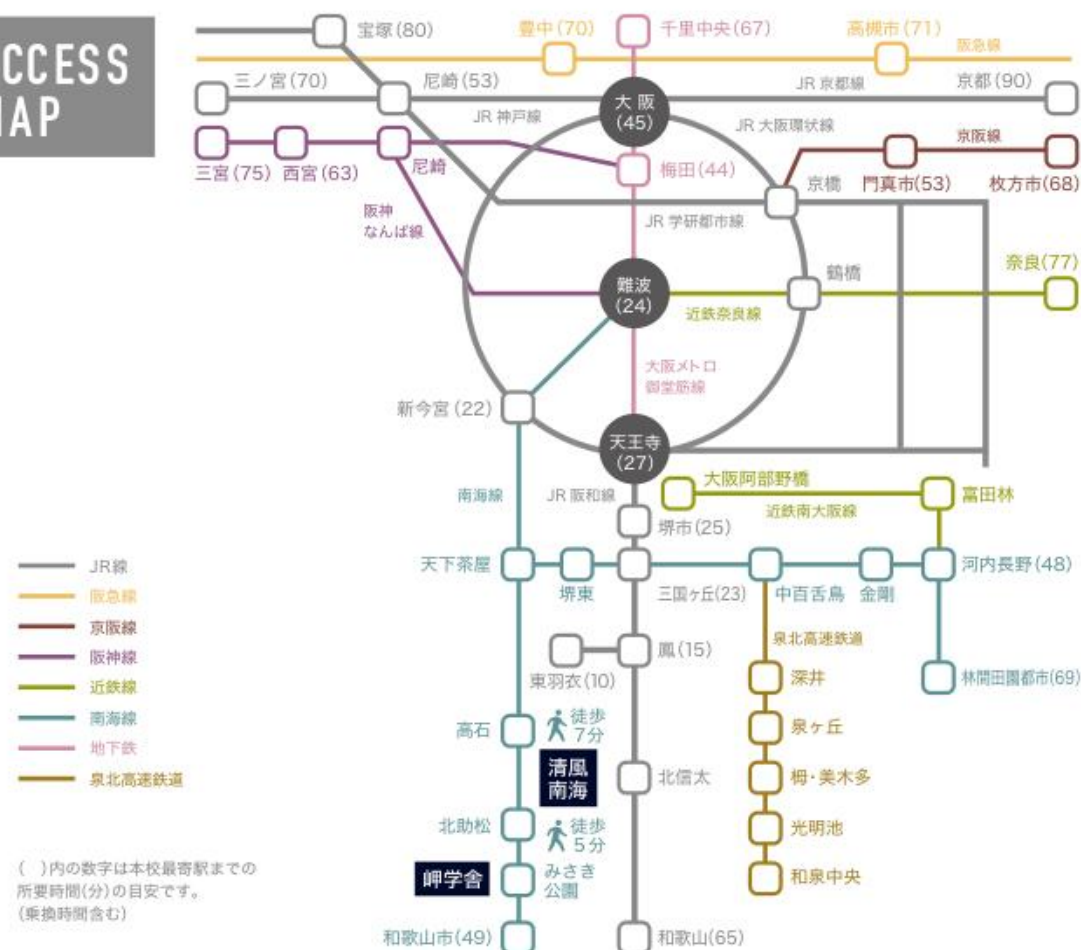


ACCESS MAP



関西主要駅からの所要時間(目安)



近隣図



Seifu Nankai
清風南海学園

〒592-0014 大阪府高石市綾園5丁目7番64号 TEL. 072-261-7761(代) FAX. 072-265-1762
ホームページアドレス <https://www.seifunankai.ac.jp/>

学校見学のご案内 清風南海学園では学校見学を随時実施いたしております。ご希望の方は本校入試広報部まで見学希望日をご連絡ください。
帰国生対象の入学試験も実施しています。詳しくは本校入試広報部までお問い合わせください。

安心、尊敬、信頼される次世代のリーダーへ

清風南海中学校 清風南海高等学校

学校案内 2027



Seifu Nankai

安心、尊敬、信頼される 次世代のリーダーへ

信頼される人間になってほしい。
どれだけ科学技術が進歩しても、
人を動かすのは人。
「君のためなら」と言う人が大勢いれば、
今までよりも前向き、
先へ進むことだってできるはず。

建学の精神

徳・健・財、三拍子そろった姿でルールを守り、
世の中のために尽くす人間となるために、
勤勉努力する理想的な人物を育成する。



学生時代は短い。だからこそ、勉強に、スポーツにと一生懸命に励み、
どんなことにも興味・関心を持ち、広く世の中を見つめ、将来に向けて自分自身の可能性を伸ばして欲しい。
上手くいかないことも、悔しいこともある。でも、ここには夢中でがんばるキミを後押しし、より高く導いてくれる先生や仲間がいる。
3年後、6年後、一回りも二回りも大きくなったキミに出会えるだろう。

清風南海学園の学びや授業風景が動画でご覧いただけます。
右記QRコードからアクセスしてください。



教育方針

勤勉と責任とを重んじ、自立的精神を養うと共に、明朗にして誠実、常に希望の中に幸福を見出し、社会の全てから「安心」と「尊敬」と「信頼」の対象となり、信用され得る人物を育成するため、仏教を中心とした宗教による教育を実施する。

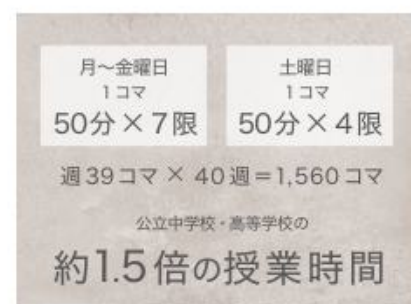
確かな学力と豊かな人間性を兼ね備えた 清風南海生へ

「安心と尊敬と信頼の対象となり信用され得る人物を育成する」
この教育方針のもと、真の学力の育成と、生徒を主体とした人間教育を徹底しています。大学進学に留まることのない、次世代を担う真のリーダーを育てるため、清風南海ならではの学びを実践してまいります。



■ 清風南海の学びの特長

1. 確かな学力、授業第一主義



中高6年間で公立校の約1.5倍の授業時間を確保、コミュニケーションを重視した指導と実践的な学びで生徒の能力を最大限に引き出す創意工夫をしています。学んだことを定着させるため、日々小テストや宿題を課し、また、必要に応じて学習会や補習授業を行います。

2. きめ細やかな個別指導



生徒一人ひとりの声に耳を傾け、質問などがあれば休み時間や放課後に対応しています。生徒の学習状況を把握し、放課後学習会や希望者・指名者補習を実施するなど、個々に合わせた指導を行っています。教員は受験や進路を含む学習面だけでなく、日々の生活面におけるさまざまな相談にも手厚く対応しています。

3. 整った学習環境



4万8千冊の蔵書と個別の自習スペースも備えた図書館をはじめ、午前7時から始業前まで自習できるスタディホール、また、生徒が教員に相談できる学習室や職員室横のラウンジに設けられた学習コーナーなど、生徒が自学自習に励むことのできる環境を整備しています。

4. 人間性を養う心の教育



社会に貢献できる真のリーダーの育成のために、確かな学力とともに豊かな人間性を育むことにも力を注いでいます。その根幹に仏教教育があり、日々の朝礼では般若心経を唱え、校長先生の講話を聴きます。また、高野山・法隆寺・伊勢神宮での修養行事や宗教の授業を通して宗教心を養います。

5. 知的好奇心を育む体験プログラム



人文・社会・自然科学など、あらゆる分野にわたる体験プログラムを実施。実習農園での農作物栽培や、希望制の海辺の生き物観察会、裁判傍聴など、実際に体験することで生徒の好奇心や探究心を育成、将来の進路選択の視野を広げています。また、第一線で活躍する教授陣を招いての特別講演も開催しています。

6. 家庭との密接な連携



学校からお伝えする生徒の日々の様子を、パソコンやスマートフォンを使ってご家庭でご覧になることができます。専用の連絡ツールを用いて、出欠席や諸連絡をやり取りできる環境も整っています。また、保護者を年3回、保護者面談を年2回設け、家庭と学校の連携が密になるように努めています。

■ 大学入試に向け、逆算されたカリキュラム



■ 中学校・高等学校の時間割表

月曜日～金曜日（50分）		土曜日（50分）	
朝礼	8:30	朝礼	8:30
1限	8:45～9:35	1限	8:45～9:35
2限	9:45～10:35	2限	9:45～10:35
3限	10:45～11:35	3限	10:45～11:35
4限	11:45～12:35	4限	11:45～12:35
昼休み			
5限	13:20～14:10	※生徒の完全下校時間は平日は18時（土曜は17時）です。ただし、延長自習を行う高校2・3年生は平日20時となります。	
6限	14:20～15:10		
7限	15:20～16:10		

スーパー特進コース 特進コース

ハイレベルな学力はもちろん、豊かな人間性も育まれていく6年間。
中学・高校と一貫した学びのシステムで、
生徒それぞれが思い描く将来の道をとらに見つけ、支え、かなえていきます。

富士登山・樹海散策と
東京大学の見学・特別講演会を実施



富士登山で高い目標に挑み、到達する喜びを実感し、東京大学訪問では、本校卒業生で現役東大生のガイドによるキャンパス見学や、本校卒業生の教授等による特別講演を聴講し、生徒たちの学習意欲や進路に対する意識を高めます。

■ 学びのポイント

1. 総合的な学習



中学校では、週2回の総合の時間で身のまわりの社会現象について調べ、各教科で学習した知識を活用しながらその問題点と解決策を提案する探究活動を行います。また、11月のポスターセッションでは、生徒が調査・研究した内容を1枚のポスターにまとめて発表を行い、情報や自分の意見を整理してわかりやすく伝える力を養います。

3. 実験中心の理科授業



設備が整った理科系教室が集まるサイエンスフロアを設置。実験中心の授業で生徒の知的な好奇心や探究心を養い、学力の向上に努めています。教科書だけでなく、実体験から知識を身に付けることで、考える力も増していきます。

2. きめ細やかな補習体制



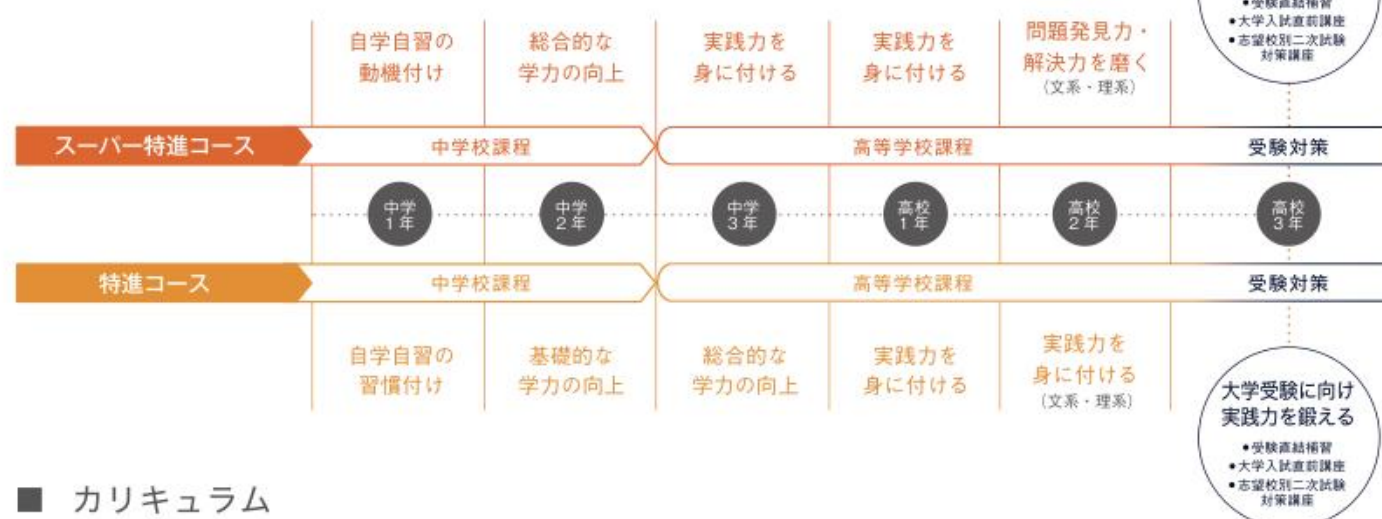
日々の小テストの結果や授業の理解度から判断し、学力不足の生徒に対して指名制の補習を行います。始業前や放課後の時間で生徒の疑問に答え、学力の定着に努めています。学力上位者には希望制の補習を行い、さらなる学力の向上を図ります。

4. グローバル教育への対応



ネイティブと日本人教員による授業（チームティーチング）を行っています。さらに、中学では海外研修旅行を行い、現地での実体験を通じ、国際感覚を養います。また、短期留学制度を設け、希望者に英語を話す機会の拡充につとめています。

■ 6 年一貫教育・学びのフォロー ※学年毎に成績によるコースの入れ替えを行っています。



■ カリキュラム

中学校 (50分授業)

学 年	国 語	社 会	数 学	理 科	音 楽	美 術	保健 体育	家庭 科	外国 語	道 徳	学 習 の 基 礎	総合 的な 学 習	特別 活動	総 計 単 位 数
1 年	6	4	6	4	1.5	1.5	3	2	7	1	2	1	1	39
2 年	7	4	7	4	1	1	3	2	6	1	2	1	1	39
3 年	7	4	7	4	1	1	3	1	7	1	2	1	1	39

※ 2026 年度のカリキュラムを掲載。

高等学校 (50分授業)

学 年	国語	地理歴史	公民	数学	理科	体育	芸術	外国語	家庭	情報	総合	探究	単位 数
1 年	3	3			2	2		2	2	2	(1)	1	38
2 年	4	4			2	2		4	3	2	(1)	1	38
3 年	3	3			2	2		4	3	2	(1)	1	38

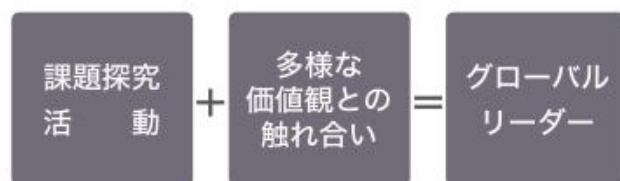
○●▲は選択科目を表しています。／グローバル探究ゼミを履修する場合は、1年、2年の総単位数がそれぞれ39となります(希望者)
※ 2026 年度のカリキュラムを掲載 ※ 上記の他に特別活動1時間



グローバル探究ゼミ

2015年度より文部科学省からSGH（スーパー・グローバル・ハイスクール）の指定を受け、清風南海ならではの学びはそのままに、国際的に活躍するグローバルリーダーの育成を行ってまいりました。この5年間の経験を生かし、2020年度よりさらなる挑戦を行い、文部科学省が新たに打ち出したSGHネットワーク参加校として、「グローバル探究ゼミ」を開講しています。

独自の教育システムを通じて、未来を考え、世界で活躍するグローバルリーダーに！



グローバル化とは、IT技術と交通手段の発達、市場の国際的な開放により、従来の国家や地域の垣根を越え、人・モノ・情報が世界規模でやり取りされる現象を指します。このような環境では、国内市場と海外市場の境目がなくなり、人種、言語、文化などが異なる多様な人材が、顧客やチームメンバーに混ざり合う形となります。このようなグローバル化が進む環境で、人を束ね成果を出せる人材が、グローバルリーダーです。

グローバルリーダーにとって必要なのは、留学経験や高い語学力だけではありません。本校では、次の3点を持つ者と定義し、その育成のため、グローバル探究ゼミを実施します。

- 個として、物事の本質をとらえる思考力、相手を説得させるだけの言語力を持っていること
- 語学力のみならず、文化や背景の違いによるミスコミュニケーションを避け、真に意思疎通ができ、チームとして成果を発揮できること
- 世界の歴史や今起っていること、今後起きることに関する優れた理解や知見があり、常に学び続けていること

グローバル探究ゼミは、すべての高校生が参加を希望することができ、週1回8限目の授業として活動を行います。コースにとらわれない、より多様な価値観を持った生徒たちで構成され、グループでの探究活動やフィールドワークなどを行い、さらなる飛躍を目指しています。また、グローバル探究ゼミの活動は高校1年と2年で行うので、高校3年生は受験勉強にしっかりと打ち込むことができます。

■ 課題探究活動

多様な活動を通じて、能動的な学びを実現（講演会やワークショップ活動の様子）



将来、グローバルリーダーとして活躍するために、2年間の探究活動を通して多様な知識や技術を身に付け、思考力を育みます。また、さまざまな外部コンテストに参加し、習得した知識や技術を生かす実



践の場として活用するとともに、各専門分野に従事する方々からフィードバックをいただき、探究活動をさらに充実させます。

■ 多様な価値観との触れ合い

国内外の教育機関や研究機関、企業と連携したさまざまな活動



国内での連携先

アクセンチュア株式会社・株式会社島津製作所・株式会社日建設計・野村ホールディングス株式会社・野村アセットマネジメント株式会社・Bain&Company Japan・産業技術総合研究所(AIST)・京都府立大学



海外での連携先

Brisbane Grammar School (オーストラリア) / Choate Rosemary Hall (アメリカ) / Colegio de San Juan de Letran (フィリピン) / Le Hong Phong High School (ベトナム) / Marie Curie High School (ベトナム) / St. Joseph's Institution (シンガポール) / Universiti Teknologi Malaysia (マレーシア)

「未来を考える」国際シンポジウム開催

毎年11月に国際シンポジウムを開催しています。これまで、アメリカ、シンガポール、フィリピン、ベトナムなどの高校生を招待し、本校生と協働して、研究発表とパネルディスカッションを行ってきました。第2部のポスター発表では、本校生だけでなく、SGHネットワーク参加校の高校生も参加し、発表や意見交換を活発に行っています。



国際シンポジウム第2部で行われたポスター発表の様子。教師や生徒たちが学校間の垣根を越えて発表内容について活発に意見を交流させています。



外部コンテストでも入賞者を多数輩出しています。日本政策金融公庫主催の2024年度高校生ビジネスプラン・グランプリでは、学校全体として評価され、536校のうち30校に選ばれ、学校賞をいただきました。



夏休みに名古屋大学で行われたフィールドワークの様子。アントレプレナーシップ（起業精神）教育など大学で行われている教育を積極的に取り入れています。

3 年特進コース

これまで以上に、勉学に一生懸命になれる3年へ。
充実した授業と豊かな人間教育のもと、
志望大学への現役合格を目指し、輝かしい未来を拓いていきます。



グローバル教育への対応



ネイティブと日本人教員による英語教育をはじめ、充実した学習環境のもとで生徒の語学力向上や国際感覚の養成に取り組んでいます。また、短期留学制度や交換留学制度も設け、国際的に活躍するグローバルリーダーの育成に力を注いでいます。

理科教育の充実フロア



設備の整った理科系教室が集まるサイエンスフロアを設け、理科系の学びに対する生徒の探究心や好奇心を養い、将来の進路やさらなる学力向上に役立てます。理系希望者の学びに応えるとともに、生徒の興味や関心をさらに広げていきます。

■ 学びのポイント

1. 充実した補習体制

学力定着を目指す指名制の補習授業、さらなる学力向上を望む希望制のセミナーや補習、また、春期・夏期休暇中に学習会を開催し、生徒の学習意欲にしっかりと対応していきます。学校内の学びを通し、超難関・難関国立大学への現役合格を目指します。



2. 1・2 年生対象の補充授業



英・国・数の主要科目強化のため、放課後8限目として週1〜2回ほど通常と同形式の授業を実施。生徒の基礎学力の定着と充実を目指すとともに、発展的な問題にもしっかりと対応できる学力を養うことで、生徒たちの能力を最大限に引き出していきます。

3. 1・3 年生対象の勉強合宿



夏期休暇を生かし、希望制の勉強合宿を開催。1年生は基礎学力の向上、3年生は受験対策を目的にレベルアップを図ります。また、合宿では教員とともに卒業生が指導にあたるので、より身近に勉強や進路について相談できる環境となり、充実した時間が過ごせます。

■ 3 年教育・学びのフォロー

※内部進学生とは別のコースでクラス編成をし、独立したカリキュラムを取り入れています。



■ カリキュラム

高等学校 (50分授業)

学年	国語	地理歴史	公民	数学	理科	体育	芸術	外国語	家庭	情報	総合	単位
1年	現代の国語 言語文化	論理国語 古典探究 古典演習 現代文演習	地理総合 歴史総合 日本史探究 世界史探究	公民 公民演習 数学Ⅰ 数学Ⅱ 数学Ⅲ 数学Ⅳ 数学Ⅴ	物理基礎 物理 化学基礎 化学 生物基礎 生物 地学基礎 地学	体育 保健 音楽Ⅰ 美術Ⅰ 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ 英語Ⅴ	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ 英語Ⅴ	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ 英語Ⅴ	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ 英語Ⅴ	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ 英語Ⅴ	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ 英語Ⅴ	1 38
2年	文系 理系	4 4 3 3	② 3 ① 3	② 3 ① 3	② 3 ① 3	② 3 ① 3	② 3 ① 3	② 3 ① 3	② 3 ① 3	② 3 ① 3	② 3 ① 3	1 38
3年	文系 理系	5 4 3 3	② 3 ① 3	② 3 ① 3	② 3 ① 3	② 3 ① 3	② 3 ① 3	② 3 ① 3	② 3 ① 3	② 3 ① 3	② 3 ① 3	1 38

○★▲は選択科目を表しています。／グローバル探究ゼミを履修する場合は、1年、2年の総単位数がそれぞれ39となります(希望者)

清風南海学園ならではの受験対策

スーパー特進コース・特進コース受験対策

スーパー特進コースは高校2年の終わり、特進コースは高校3年の初めから受験対策を開始。個々の目標に応じた受験直結補習や大学入試直前講座など、実践的な学習が用意され、大学入学共通テスト後は演習形式の志望校別二次試験対策講座を開講、自由に受講できます。また、教員が各志望大学の傾向と対策を反映した問題を作成、これまで培ってきたノウハウで生徒の思いに最大限に応えていきます。



3か年特進コース受験対策

3か年特進コースは高校2年の終わりから高校3年の初めにかけて、高校における学習内容をほぼ終了します。高校3年からは本格的な入試問題演習授業に取り組んでいき、志望校別・教科別の補習授業も充実させています。各教員が大学別の傾向と対策を反映した問題を作成し、これまで培ってきたノウハウや適切な指導により、受験生の学習に最大限応えていきます。



6か年一貫コース 卒業生VOICE

最高の学舎



桑原 和軍
(現 東京大学文科1類)

清風南海では授業に加え、共通テストや二次試験対策に重点を置いた補習が充実しています。また、同じ大学を志望校とする友だちと切磋琢磨することで、成績を伸ばすことができます。さらに、勉強以外では、グローバル探究ゼミや文化・芸術の日が組み込まれ、視野を広げるとともに仲間と協力して一つのことを成し遂げることができます。このように清風南海は勉強面でも勉強面以外でも最高の学舎です。

仲間と先生に恵まれた学校



南條 輝帆
(現 大阪大学医学部医学科)

清風南海は、志の高い仲間と互いに良い刺激を受けながら成長できる学校です。休み時間には友人同士で難しい問題と一緒に考えたり、暗記問題を確認し合ったりと、互いに高め合える環境があります。また、先生方はどんな質問にも丁寧にに対応してくださり、補習も充実しているので、自分に合った指導を受けることもできます。特に受験期には、過去問添削などたくさん支えてくださり、大きな励みとなりました。

2026年度 大学合格実績

6年間・3年間の学びを通じ、
多くの清風南海生が志望大学合格を実現しています

国公立大学合格者率 **72%** ※ 合格者数 205名 / 卒業生数 283名

国公立医学部医学科 合格者 **34名** ※

※過年度生も含みます。

国公立大学名	学 部	現 役	高 卒	総 計	医学部 医学科
東京大学	文Ⅰ	1		1	
	文Ⅲ	1	1	2	
	理Ⅰ	1	2	3	
	東京大学 集計	3	3	6	
京都大学	法	4	3	7	
	経済	1	2	3	
	文	1	2	3	
	理	1		1	
	工	10	5	15	
	農	3	1	4	
	薬		1	1	
	総合人間	2		2	
京都大学 集計		22	14	36	
大阪大学	外国語	1		1	
	法	2		2	
	経済		1	1	
	理	2	1	3	
	工	5		5	
	医	4		4	2
	基礎工	6		6	
	歯		1	1	
	人間科学		1	1	
	大阪大学 集計	20	4	24	2
神戸大学	法	3		3	
	経済	1		1	
	経営	2	1	3	
	理	2		2	
	工	7	1	8	
	海洋政策科学	1	1	2	
	医	1		1	1
	国際人間科学	1		1	
	神戸大学 集計	18	3	21	1

国公立大学名	現 役	高 卒	総 計	医学部 医学科
大阪公立大学	24	8	32	5
北海道大学	3		3	1
埼玉大学		1	1	
お茶の水女子大学	1		1	
電気通信大学	2		2	
東京海洋大学	1		1	
東京都立大学	1	1	2	
金沢大学	1	2	3	2
金沢美術工芸大学		1	1	
福井大学		1	1	
信州大学	1		1	
岐阜薬科大学	1		1	
名古屋工業大学	1		1	
三重大学	2		2	1
滋賀大学	2	1	3	
滋賀医科大学		1	1	1
京都工芸繊維大学	1	1	2	
大阪教育大学	1		1	
神戸市外国語大学		1	1	
兵庫県立大学	2	1	3	
奈良教育大学	1		1	
奈良県立大学	1		1	
奈良県立医科大学	1		1	1
奈良女子大学	4		4	
和歌山大学	10	2	12	
和歌山県立医科大学	3	5	8	5
島根大学	1	2	3	3
岡山大学	2		2	1
岡山県立大学		1	1	
広島大学	3	2	5	1
徳島大学	2	2	4	1
香川大学		1	1	1
高知大学	2	1	3	2
九州大学	3	1	4	
九州工業大学	1		1	

国公立大学名	現 役	高 卒	総 計	医学部 医学科
大分大学		1	1	1
宮崎大学		2	2	2
鹿児島大学		1	1	
総計	141	64	205	34

各管轄大学校	学 科	現 役	高 卒	総 計
防衛大学校	理工	1		1
	人文		1	1
防衛医科大学校	医	2	1	3

主な私立大学	総 計
早稲田大学	6
慶應義塾大学	7
上智大学	4
東京理科大学	3
明治大学	3
国際基督教大学	1
青山学院大学	1
中央大学	2
関西大学	23
関西学院大学	29
同志社大学	36
立命館大学	35
近畿大学	36
龍谷大学	2

主な私立大学医歯薬	総 計
岩手医科大学	1
東北医科薬科大学	1
国際医療福祉大学	1
東海大学	1
愛知医科大学	3
藤田医科大学	1
大阪医科薬科大学	8
関西医科大学	9
近畿大学	8
兵庫医科大学	2
久留米大学	1
福岡大学	3
日本歯科大学	1
大阪歯科大学	1
京都薬科大学	4
立命館大学	2

3か年特進コース 卒業生VOICE

清風南海で得た「当たり前」



嶋 悠月
(現 京都大学法学部)

私は清風南海に入学し、熱心な先生方や高い目標へ努力する友人達と出会えたことが、大きな心の支えとなりました。また、難関大学合格に必要な力は、日々の授業を確実に理解し、基本を大切にすることで身につくという「当たり前」を学びました。当初は京大に合格する生徒ではありませんでしたが、努力を重ね、京大に合格できました。清風南海は高校の3年間でも大きく伸ばしてくれます。さあ、次は皆さんの番です！

未来の土台が築ける場所



木下 結芽
(現 金沢大学医薬保健学域医学科)

清風南海には、志望校合格への手厚い体制が整っています。放課後の補習が充実しており、いつでも質問できる環境のおかげで、着実に力を伸ばすことができます。高い志を持つ仲間と互いに切磋琢磨し合える環境も大きな刺激となりました。また、先生方は小さな悩みにも親身に寄り添ってくださいます。受験に向けた学力だけでなく、人生の土台となる大切なことを学べる場所だと実感しています。

知と徳を養い、 感謝の心を持った 豊かな人間性を育てる

清風南海ならではの学びの一つが、仏教を中心とした宗教・情操教育です。
朝礼や宗教の授業、修養行事、また、身だしなみの指導など、
さまざまな取り組みの中で、人として正しい心や信仰の精神などを養います。
学園創設時より掲げる徳育をもとに、
知と徳のバランスの取れた心豊かな人を育てていきます。



学園長との朝の挨拶



生徒たちが健やかで礼節を重んじる人であるようにとの思いから、
学園長が登校する生徒たちを迎えています。また、教員も通学の安全を見守っています。

宗教の授業



情操教育の一環として仏教を中心とした宗教教育を展開しています。
お釈迦様の生涯や教え、般若心経の教えや写経、瞑想などを通じ、
人生の意味や生き方について生徒に考えさせています。

般若心経を唱える全体朝礼



週一回学年別で全体朝礼を行い、全生徒、教員が般若心経を唱えます。
精神統一を行うことで、気持ちを引き締め、一日の授業を開始します。
また、慈悲の心や奉仕の精神を養うために、校長先生の講話が行われます。

コミュニティサービスの取り組み



地域への奉仕活動として、また「自らの悟りのために修行し努力すること、
他の人の救済のために尽くすこと」という仏教の教えの実践の一つとして、
学校周辺の清掃活動を実施しています。勤労や奉仕の大切さを学びます。

修養行事

学父・平岡宕峯は、仏教を中心とした宗教の教えや神仏に対する厚い信仰心のもと、
数々の試練や苦難に立ち向かい、乗り越え、目標を達成してきました。
生徒にもその信仰の道に触れさせたいという思いにより、本校の伝統として修養行事を行っています。



中学1年・高校1年
高野山修養行事

弘法大師空海が修行の場として開いた聖地、
高野山で学父・平岡宕峯は仏門に入り、その
教えを授けられました。本校では、「心の入
学式」と位置づけ、受戒、護摩供養、写経
などの修行体験を行います。



中学2年・高校2年
法隆寺修養行事

日本最古の木造建築であり、世界文化遺産の
法隆寺、薬師寺にて、般若心経を読誦、講話
を拝聴することで建学の精神につながる聖徳
太子の教えを体得し、本校の一員であることを
改めて自覚します。



中学3年・高校3年
伊勢神宮修養行事

中学校、高校それぞれの締めくくりとして
学父の信仰が厚かった伊勢神宮に参拝、感謝
の気持ちを神様にお伝えします。内宮の
神楽殿で生徒一人ひとりが身体健全、学業
成就、大学合格を祈願します。

高い志と 知的好奇心を 育てていく

教科書では得られない、本物に触れる学びにも力を注いでいます。
人文・社会・自然科学のあらゆる分野にわたる体験プログラムや
第一線で活躍する各分野の方々の講演などを実施し、
生徒の知的好奇心や探究心を刺激します。
実際の経験を通じて、視野を広げ、発想を豊かにし、
将来の進路設計への関心を高めます。

特別講演

創立50周年記念講演会として
ノーベル化学賞受賞者 根岸 英一氏を
はじめとする特別講演を開催

講師にノーベル化学賞受賞者の根岸英一氏と富士通研究所
フェローの横山直樹氏(本校卒業生)を、コーディネーターに
北海道大学の高橋保先生をお迎えして、特別講演会を行いました。中学・高校の2部制に分かれ、興味深い講話を聴き、質
疑応答を通じて、学びの面白さ、奥深さを知り、また将来に
向けての指針などを考える機会となりました。



多彩な体験プログラム

希望者対象の校外活動として、人文・社会・自然科学を中心とした本物に触れる機会を設けています。
知的好奇心を刺激し、探究心を養うことで、将来の進路選択への関心を高めます。



海辺の生き物観察会

本校岬学舎付近の磯辺にて、
さまざまな海洋生物を観察し、
教員の指導のもと、マダコ、磯ガニ、
ウミウシ、イソギンチャクなどを
採取し、その姿や生態を調べます。



東京大学・ 産業技術総合研究所の見学

東京大学、産業技術総合研究所
などを訪れ、清風南海出身の先
輩方から最先端の学問につ
いての話をうかがいます。



アカウミガメの観察会

アカウミガメの産卵数が本州
で最も多い、和歌山県みなべ
町の千里の浜に赴き、生態を
学習、夜には真夏の千里の
浜で上陸・産卵を待ちます。

その他のプログラム

- 海遊館バックヤードツアー
- 海水魚解剖・海洋性プランクトン観察(本校岬学舎)
- 地理野外実習
- ゲンジボタルの観察会
- 美術館・博物館鑑賞
- 裁判傍聴(大阪地方裁判所)など

※年度によってプログラム内容が変わることがあります。
また、人数、対象学年の制限があります。

実習農園にて農作物栽培



中学1年生を対象に、校内にある1千平方メートル
の畑で農作物の栽培を実施しています。生徒一人
ひとりが専用の畝を担当し、水やりや葉の間引き、
追肥作業などのさまざまな体験を通して勤労の尊
さや喜び、生命を大切にすることを学びます。収穫
したレタス、ナスなどは家に持って帰り、ご家庭で
味わっていただきます。また、植物の成長観察と
いう点からも、理科などの学習に役立っています。

大学との連携

より高いレベルの学術に触れるために、希望者を対象として、第一線
で活躍する大学の先生方との交流・講演会なども積極的に行っていま
す。生徒それぞれが人生の先輩方から話を聞いたり、活躍されている
現場を覗いたり、将来の進路設計に役立つ体験の場となっています。

大学の 研究室訪問

清風南海出身で東京大学生産技術研究所の北澤
大輔先生の研究室を訪問するなど、実際に第一
線で活躍する先輩の研究現場で、その研究内容
や取り組みを肌で感じてもらいます。

講演会・ ワークショップ の実施

高校生を対象として、京都大学などの先生方の
講演やワークショップを開催し、本校卒業の京
大生なども交えて、SDGsなどの社会課題につ
いて考える良い機会になりました。

クラブ紹介

運動部・文化部いずれの部活動でも精力的に取り組む清風南海生。
学生時代の大切な思い出づくりとともに、社会において役立つ連帯感や協調性なども養います。

運動部



文化部



中学校

- 剣道部 (男・女)
- 硬式テニス部 (男・女)
- サッカー部 (男・女)
- 陸上部 (男・女)
- ソフトボール部 (男)
- 卓球部 (男・女)
- バスケットボール部 (男・女)

高等学校

- 剣道部 (男・女)
- 硬式テニス部 (男・女)
- サッカー部 (男)
- 陸上部 (男・女)
- ソフトボール部 (男)
- 卓球部
- バスケットボール部 (男・女)

- バレーボール部 (男)
- テコンドー部 (男・女)
- タッチラグビー部 (男・女)

中学校

- インターアクト部 (男・女)
- 吹奏楽部 (男・女)
- 美術部 (男・女)
- 囲碁将棋部 (男・女)
- 科学研究部 (男・女)
- 演劇部 (男・女)
- 鉄道研究部 (男・女)

- フィールドワーク部 (男・女)
- 茶道研究部 (男・女)
- ESS 部 (男・女)
- 合唱部 (男・女)

高等学校

- インターアクト部 (男・女)
- 吹奏楽部 (男・女)
- 美術部 (男・女)
- 囲碁将棋部 (男・女)
- 科学研究部 (男・女)
- 演劇部 (男・女)
- 鉄道研究部 (男・女)
- フィールドワーク部 (男・女)
- 茶道研究部 (男・女)
- 軽音楽部 (男・女)
- ESS 部 (男・女)
- 合唱部 (男・女)

年間行事

伝統的な修養行事をはじめ、海外・国内への研修旅行、体育大会、文化・芸術の日などを通じて、心豊かな人への成長を促していきます。

4月 合宿



中学校では入学直後に実施されるオリエンテーション合宿。互いを知り、気の合う友達を見つけられる絶好の機会です。

5月 校外学習



中学1年生での信楽陶芸体験。思い思いに作り上げた陶器は文化・芸術の日に展示され、その後は各家庭に持ち帰ります。

6月 体育大会



高校2年生女子全員による「壇」。一体感と迫力が感じられます。

7月 修学旅行



高校2年生における北海道の修学旅行。仲間とともに広大な自然を感じることができます。



9月 文化・芸術の日

中学1年生から高校2年生までの全クラスと文化部がそれぞれ展示、劇、発表などを行い、文化・芸術活動に関する興味・関心を高めます。



PICK UP

10月

中3 海外研修旅行

初めての経験に胸が震えることだろう！

2024年度～2026年度はカナダのバンクーバーへ。移民が多く国際性が豊かなことで知られています。ホームステイや現地の中学生や大学生との交流を通じて、自分たちが学んできた英語に対する自信を深めつつ、国際感覚を養うことができます。また、スタンレーパークやキャピラノつり橋等の見学を通じて、「大自然と共存する都市」を実感できます。

※2027年度からはイギリスのロンドンになります。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
学校全体行事	- 入学式 - 始業式 - 課題考査 - 防災訓練 - 高野山修養行事(1年) - 伊勢神宮修養行事(3年) - 学校見学会	- 保護者会 - 中間考査 - 法隆寺修養行事(2年) - 創立記念日(5/31) - 学校見学会	- 学父記念日(6/20) - 学校見学会	- 期末考査 - 保護者個別面談週間・授業参観週間 - 終業式	- 始業式 - 課題考査	- 文化・芸術の日 - 人権講演会 - 中学校入試説明会	- 中間考査 - 保護者個別面談週間・授業参観週間 - 高校入試説明会	- 中学校入試プレテスト - 中学校入試説明会	- 期末考査 - 終業式 - 保護者会 - 高校入試説明会	- 始業式 - 課題・実力考査 - 中学校入学試験	- 高等学校入学試験 - マラソン大会(中1～高2)	- 学年末考査 - 高校卒業式 - 終業式 - 保護者会 - 中学校卒業式	
中学校行事	- 新入生オリエンテーション合宿 - 釈迦降誕花まつり(3年)	- コミュニティサービス - 校外学習	- 意見発表会 - 体育大会	- 水泳実習(1年) - 富士登山・樹海散策・東大見学(2年)				- スポーツ大会 - 海外研修旅行(3年)	ポスターセッション	合唱コンクール			
高等学校行事	新入生オリエンテーション		- 文楽鑑賞会(2年) - 体育大会	- 希望者補習(2・3年) - 希望者勉強合宿(1・3年) - 修学旅行(2年) - 歌舞伎鑑賞会(1年)	- 希望者補習(3年) - フィールドワーク(グローバル)	大学入試共通テスト出願(3年)		- 国際シンポジウム(グローバル) - コミュニティサービス	- 特別授業(3年) - スポーツ大会(1・2年) - 大学入試直前模擬テスト会(3年)	- 学年末考査(3年) - 大学入試共通テスト(3年) - 二次試験対策授業(3年)	二次試験対策授業(3年)	- 二次試験対策授業(3年) - フィールドワーク(グローバル)	

● は入試関連の行事です。

※2026年度行事予定

7月 富士登山



9月～12月 入試説明会



(生徒による学校紹介)

12月 合唱コンクール



2月 マラソン大会



制服紹介



高校(冬服)



中学(冬服)



高校(夏服)



中学(夏服)

知・徳・体を養う
充実した学びの場



安心・尊敬・信頼され
いつの時代にも求められる人材を育成



清風南海学園創立者
故 平岡 宏峯

勲三等瑞宝章受章／高野山真言宗大僧正・定額位阿闍梨

建学の精神にもとづき、知育とともに 徳育も重視した教育を押し進めています。

建学の精神である、徳・健・財のそろった姿でルールを守り、世の中のために尽くす人間となるために、勤勉努力する理想的な人物を育成しようと、「仏教」を中心とした宗教教育に力を入れ、日本一・世界一の人材を育成するべく努めてまいりました。本学園は学問の修得はもちろんのこと、毎朝朝礼で般若心経を誦誦し、「宗教」を必修科目として、先祖や父母を大切にするという日本の伝統的な良さを大切にしたいと思っています。その上で不断の努力を継続し、希望の中に幸福を見出すという生き方を生徒諸君に実践してほしいと考えています。そして本校の教育を通じて誰からも安心・尊敬・信頼され、社会の中核を担っていく人物として育っていかれることが私の念願なのです。



清風南海学園理事長兼
学園長
平岡 正巳

新しい知見を新しい革袋に

清風南海学園は2023年4月に創立60周年を迎え、卒業生も1万人を超えました。これまで、傑出した大学合格実績を出しており、進学校として不動の地位を固めつつあります。今後重要となるのは、刻々と変化する世界の潮流に遅れをとらない変革、国際的な相互理解に必要となるダイバーシティ(多様性)、教育環境を充実させるイノベーション(最新技術)の3つです。新約聖書に「古い革袋に新しい酒を盛る」という言葉がありますが、私たちは古き良き伝統を重んじながら、新しい知見をそれに応じた新しい革袋に取り入れ、次の100年を見越して、教職員一丸となって将来の日本・世界を背負ってゆける人材を育てていきたいと考えております。



清風南海中学校 校長
清風南海高等学校 校長
平岡 正

沿革

昭和38年 4月 清風学園の姉妹校として学校法人清風南海学園を創設開校
昭和39年 3月 旧本館竣工
昭和40年 12月 旧南館竣工
昭和51年 3月 旧体育館竣工
昭和58年 3月 旧南館増設完成
昭和58年 4月 中学校を併設開校
オーストラリア ブリスベン・グラマー・スクールと姉妹校提携
昭和59年 4月 イギリス ザ・ロイヤル・ウルバーハンプトン・スクールと姉妹校提携
昭和60年 4月 イギリス モンマス・スクールと姉妹校提携
昭和60年 10月 フィリピン カレジオ・デ・サンファン・デ・レトランと姉妹校提携
昭和61年 9月 芸術棟竣工
昭和62年 9月 旧第2体育館竣工

平成元年 5月 黎明の鐘建立
平成7年 3月 新校舎(岩峯館)竣工
平成9年 4月 中国 北京大学附属中学と姉妹校提携
平成11年 3月 校外学舎 岬キャンパス新設
平成11年 4月 中学校 男女共学実施
平成12年 3月 新第1体育館竣工
平成12年 8月 旧第2グラウンド人工芝工事竣工
平成14年 4月 高等学校 男女共学実施
平成25年 4月 新校舎竣工(本館・東館・西館)
平成25年 5月 新第2体育館竣工
平成25年 9月 新第2グラウンド人工芝工事竣工
平成31年 4月 第1グラウンド人工芝工事竣工
令和6年 3月 岬学舎竣工



第2体育館



宗教教室



普通教室

みさき
岬学舎



プールおよびグラウンドが併設された校外学舎。



カフェテリア



視聴覚教室2



生物教室



(講習室)

本館
4F 多目的実習室・視聴覚教室1・視聴覚教室2
コンピュータ教室・屋上庭園
3F 作法室・多目的室1~3・理科実験室1~3
理科準備室
2F 職員室・中学学習室・高校学習室・相談室
印刷室
1F 事務室・応接室・理事長室・校長室

東館
4~2F 普通教室・進路指導室
1F 分割合併教室・保健室・生徒相談室
高校宗教教室

西館
4~3F 普通教室
2F 普通教室・第2職員室・生徒指導室
スタディホール
1F 給品部・カフェテリア

岩峯館
6F 多目的ホール
5F 会議室・分割合併教室・普通教室
4~3F 普通教室
2F 中学宗教教室・文化部備品室
1F 図書館

第1体育館・剣道場
第2体育館
芸術棟 音楽室・美術教室・調理実習室
第1グラウンド
第2グラウンド(テニスコート)



(プール)